

白布ヶ丘だより

5月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

いつの間にか校庭の大櫨もみずみずしい緑となりまさに躍動の季節となりました。このさわやかな日々が続く時期に大いに学習に部活動に励んでもらいたいものです。さて、5月は中間テストや伝統行事である「校内体育大会」が予定されています。世間の言う「五月病」などと無縁の真高生の意気を是非ご覧下さい。

創立記念式典 濱田友緒氏記念講演

4月20日(金)、113年目の創立記念式と記念講演が行われました。

式辞の中で半田盛一校長から、本校の歴史が、本県三番目の第三中学として分校ではなく最初から独立した学校として発足したことや、敷地を真岡町(当時)が購入して県に寄附するなど地域の期待が高かったことなどが紹介されました。また、本校同窓生である野澤一郎氏(株式会社コーポレーションの創業者)の意志による野澤育英会の創設とその功績にふれ、こうした人材を輩出し続けている本校の伝統を、真高生としての「誇りと自覚と責任」をもって、今後も受け継いでいかなければならないことを話されました。



記念式の後、本校同窓生の濱田友緒氏より「人が飛躍するときとは」と題しての講演をいただきました。濱田氏は、益子焼の濱田庄司氏の孫であり、現代陶芸家として御活躍されています。

昭和59年度に本校を卒業し、多摩美術大学を経て、国内外各地において個展や講演会等で精力的に御活躍されています。その一方で、昨年7月には震災で崩壊した登り窯を再建され、本年には公益財団法人濱田庄司記念益子参考館の館長に就任されました。

講演の前半は、高校・大学時代を通じて、「3年目」が一つの壁であり、ステップアップする節目でもあることを実感した話をされました。

高校三年時に美術予備校に通いながら、決して易しい道のりではなかったが、ひたすら努力をし続けたことで、現役での大学合格、その後大学院への進学も果たせたことを話されました。

濱田氏は、飛躍するときが来るためには、努力を欠かすことができないこと。また、自分自身が身につけている殻を脱いだ時や、人間は弱い存在であることを自覚することによって、努力することの必要性を感じることができた時に、飛躍が訪れることをお話されました。さらには、多くの人に支えられたことが、飛躍につながったことも忘れてはいけないとお話されました。

最後に、スクリーンに映し出された写真を見ながら、濱田庄司氏や益子焼、登り窯等について、わかりやすくお話していただきました。

P T A 総会開催される

4月27日(金)PTA総会が開催されました。平成23年度の行事と決算報告、24年度の行事・予算などが原案通り承認されました。

今年度も昨年度に引き続き授業公開を実施いたしました。多くの保護者の方のご参加をいただきありがとうございました。これからも様々な機会を利用して学校の状況をできるだけ多く保護者の皆様にご覧いただけるよう努めて参ります。

役員改選では、芝野真也会長が新任されました。新執行部は以下の方々です。

	氏名	氏名	支部名
会長	芝野 真也	新任	久下田
副会長	水沼 正	再任	芳賀
"	郡司 隆史	再任	筑西
"	大根田 日出夫	新任	市貝
"	外池 茂樹	再任	益子
"	齊藤 倫明	新任	茂木
監事	坂入 武司	再任	真岡
"	川口 真一郎	新任	真岡
"	伊東 俊吾	新任	上三川

(敬称略)

今年度のPTA総会の出席率は約63%(昨年度59%)でした。PTA総会は保護者の皆様と直接お会いしてお話しできる数少ない機会の一つです。より多くの皆様にご出席頂けますようお願いいたします。

5月の行事予定

- 1日(火) 面接強化週間(～11日)
 8日(火) 眼科検診(全学年)
 10日(木) 歯科検診
 11日(金) 生徒総会 生徒会役員選挙告示
 12日(土) 高校総体開会式 土曜開放
 16日(水) 職員会議
 17日(木) 歯科検診
 18日(金) 交通安全講話
 野澤一郎育英会奨学金贈呈式
 19日(土) 土曜開放
 22日(火) 中間テスト(～24日)
 26日(土) サタデーセミナー(1, 2年)
 土曜開放
 28日(月) 春季生徒会リーダー研修会
 29日(火) 第51回校内体育大会
 31日(木) 第51回校内体育大会予備日
- 6月
 1日(金) 上着なし登校許可
 2日(土) 土曜開放
 4日(月) 教育実習開始
 5日(火) 第2回校内模試(～6日)
 6日(水) 内科検診
 8日(金) 生徒会立会演説会・選挙
 学習実態調査
 9日(土) サタデーセミナー(1, 2年)
 土曜開放

文武両道を目指して 部活動加入状況

4月11日(水) 1年生対象に部活動紹介がありました。各部とも趣向をこらしたPRに笑いや拍手が絶えず、会場となった講堂内は本校生の活気で満ちあふれていました。

4月18日(水)の放課後に部活動加入集会が行われ、今年度の部活動の人数が確定しました。加入率は下の表の通りです。今年度も1年生の運動部への加入率の高さが目立ちます。

部活動加入率(%)

	1年	2年	3年	全体
運動部	59.0	52.5	41.2	50.3
文化部	18.5	14.5	14.3	15.7
同好会	2.0	2.5	1.7	2.0
合計	79.5	69.5	57.1	68.0

今年度の加入率は全体で68.0%で昨年に比べ8.6ポイントも高くなりました。何と、新入生の8割近くが部活動に加入しました。部活動別に見ると、新入部員25名のサッカーが88名、吹奏楽部が54名と続き、やはり新入部員18名の野球部が50名と大所帯です。ソフトテニス、バレー、バスケット、バドミントン部も20名を超えています。新入生をはじめとする、本校生の自主的で意欲的な姿勢が感じられます。

現在、既に関東大会予選等の各種大会が行われており、5月12日(土)には県高校総体が開会します。真高健児の雄々しさが、全県下に響き渡ることを期待しています。

1年生 真の高校生(=真高生)になる!

第1学年は、入学式後の1週間を高等学校の学習に適応するための期間と位置付け、その最初と最後に「学習指導会」「特別学習会」の2行事を実施しました。

10日(火)の「学習指導会」では翌日の授業開始を踏まえて、学習指導部長から中学校との学習の違いについて、進路指導部長から卒業生の進路状況について、国・数・英の担当教諭から具体的な学習方法について講話があり、大いに学習意欲を高めることができました。

13日(金)放課後から14日(土)午前にかけての「特別学習会」では、家庭での自主学習に関するアドバイスや自習の実践が行われました。生徒一人ひとりが1週間の家庭学習について見直し、自分に適した学習方法について考える機会となりました。

学習指導会	10日(火) 午後	
	13:30	学年主任挨拶
	13:45	学習・進路講話
	14:25	学習方法について
	15:05	アンケート・計画表作成
15:20	放課	
特別学習会	13日(金) 放課後	
	15:30	心構え
	15:35	自学自習実践①
	17:05	自学自習実践②
	18:30	放課
14日(土)		
8:25	SHR	
8:40	自学自習実践③	
10:10	まとめ	
この後スタディーサポート(～15:20)		

この1週間を通して、予習→授業→復習のサイクルを習慣化することが真の高校生(=真高生)への第一歩であり、文武両道の実現にも学習習慣の確立が大事であると全生徒が実感しました。一生懸命学習している彼らの姿勢はこれからの飛躍を予感させるものでした。

6日の突風被害状況

5月6日(日)午後には発生した突風(竜巻)により、真岡・益子・茂木の3市町で被害が生じましたが、幸い学校の建物及び施設の被害はありませんでした。しかし、8名(真岡市3益子町4茂木町1)の生徒から、自宅等の被害の報告がありました。幸い怪我等の負傷はありませんでしたが、自宅の窓ガラスや屋根の破損等の被害を受けています。心よりお見舞い申し上げます。心よりお見舞い申し上げます。心よりお見舞い申し上げます。心よりお見舞い申し上げます。